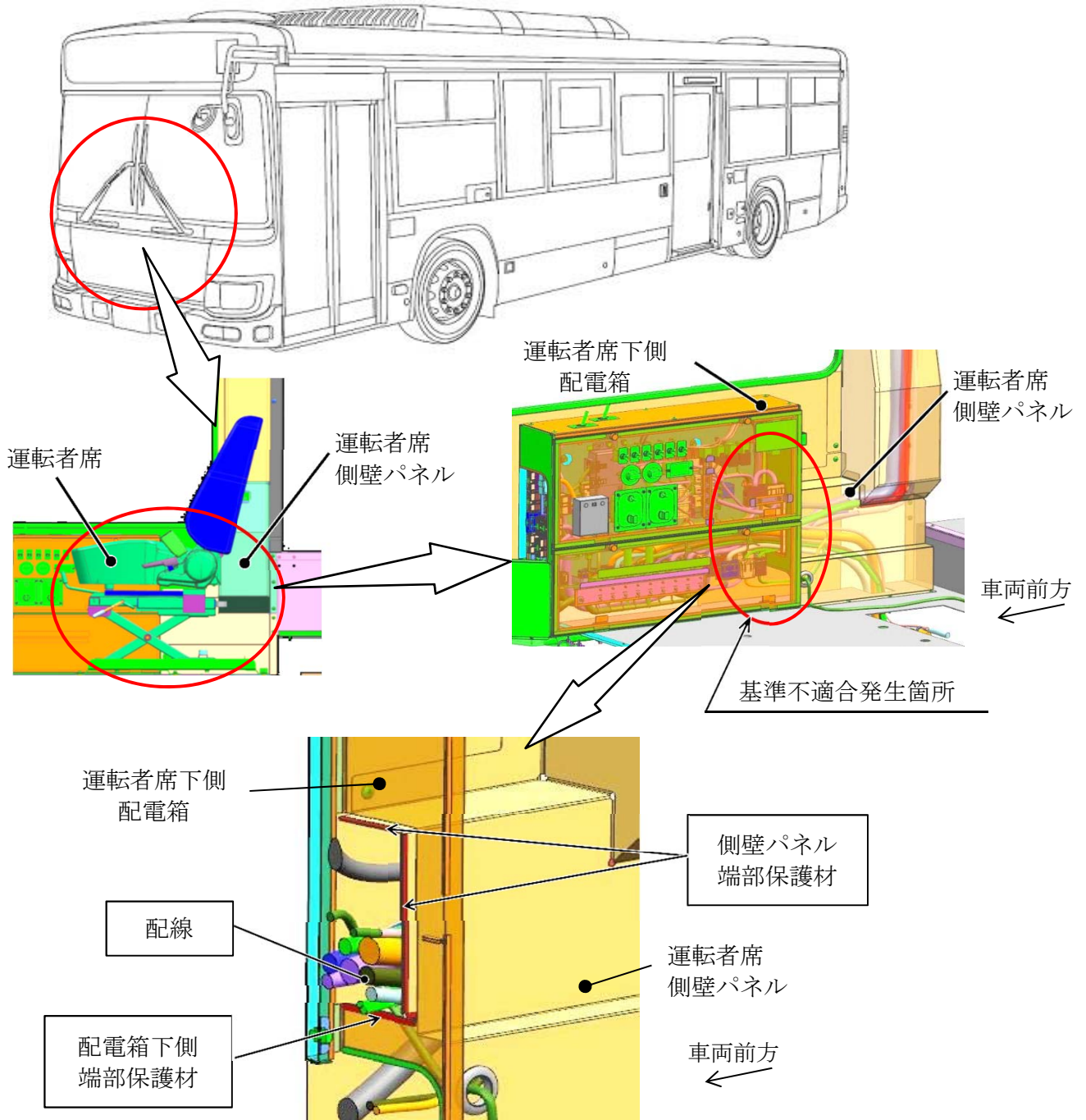


改善箇所説明図①



大型・中型路線バスにおいて、運転者席下側配電箱と運転者席側壁パネルの接続部の端部の保護が不適切なため、当該端部と配線が干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、配線の被覆が損傷して短絡し、最悪の場合、走行中にエンジンが停止し、再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容：

全車両、運転者席下側配電箱と運転者席側壁パネルの接続部を点検し、端部の保護が不適切なものは保護材を追加するとともに、配線が損傷している場合は配線を補修する。

識別：運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近に、水色シールを貼付する。

注： は措置する部品を示す。